

農学研究科の3つのポリシー

【修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

山形大学大学院農学研究科では、学部教育を通して培われた基礎知識と実践的応用力を基礎として、各専攻の定める能力が身につけている学生に対し「修士（農学）」の学位を授与する。

- (1) 多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を有している。
- (2) 研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を有している。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

山形大学大学院農学研究科の修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、以下に配慮しながら教育課程を編成し、これに従い教育を行う。

- (1) 多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を身につけるための教育・研究環境を用意する。
- (2) 各専門分野におけるより高度な知識と幅広い知識を修得し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を身につけるための科目を配置する。
- (3) 各専攻において定める専門的知識と能力が身につくよう、各専攻のカリキュラム・ポリシーに従い科目を配置する。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

■概要・特色

農学研究科は、時代の要請に応じて充実・強化の道を歩み、「生物生産学専攻」、「生物資源学専攻」及び「生物環境学専攻」の3専攻を構成し、技術者や研究者を中心に、多くの有益な人材を輩出してきました。

各専門分野におけるより高度な知識を修めるとともに、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事する上での実践的な能力を養うため、指導教員による個別指導を軸としたきめ細かなプログラムを展開しています。

■理念・目標

農学の持つ多面性と専門性に対応できる複眼的で総合的な判断力やバランス感覚を有する人材を育成するとともに、多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を有し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を有する高度な専門人材の育成を目指しています。

■求める学生像

各専門分野や学際領域の研究の発展・深化・さらには多様化・複雑化する社会の要請に対応するため、さらに高い専門的知識を得ようとする人材を求めています。

生物生産学専攻の3つのポリシー

【修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

食料生産の原理、農産物の経済、生産基盤および環境の制御に関する高度な専門技術を習得するため、地域社会や国際社会が直面している食料・環境問題を総合的に解決できる以下の能力が身についている。

- (1) 地域社会や国際社会における食料に関わる諸問題を抽出できる能力
- (2) それらの問題点の解決のための豊かな想像性と強い主体性を発揮する能力
- (3) それらの問題点を解決することで人類社会の平和および福祉に貢献できる能力

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

生物生産学専攻の修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、以下の専門科目を配置し、これに従い教育を行う。

- (1) 地域社会や国際社会における食料に関わる諸問題を抽出できる能力を身につけるための科目
- (2) それらの問題点の解決のための豊かな想像性と強い主体性を発揮する能力を身につけるための科目
- (3) それらの問題点を解決することで人類社会の平和および福祉に貢献できる能力を身につけるための科目

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

■概要・特色

農学研究科は、時代の要請に応じて充実・強化の道を歩み、「生物生産学専攻」、「生物資源学専攻」及び「生物環境学専攻」の3専攻を構成し、技術者や研究者を中心に、多くの有益な人材を輩出してきました。

各専門分野におけるより高度な知識を修めるとともに、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事する上での実践的な能力を養うため、指導教員による個別指導を軸としたきめ細かなプログラムを展開しています。

■理念・目標

農学の持つ多面性と専門性に対応できる複眼的で総合的な判断力やバランス感覚を有する人材を育成するとともに、多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を有し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を有する高度な専門人材の育成を目指しています。

■求める学生像

各専門分野や学際領域の研究の発展・深化・さらには多様化・複雑化する社会の要請に対応するため、さらに高い専門的知識を得ようとする人材を求めています。

＜生物生産学専攻＞

- 知的好奇心が旺盛で実験や研究・調査が好きな人
- フィールドを通じて体得した環境保全型生物生産や限られた資源を活かす食農環境マネジメントに関する基礎的な知識をさらに深めたいと思う人
- 地域貢献や国際貢献について理解と意欲がある人

生物資源学専攻の3つのポリシー

【修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

生物資源に関わるより幅広い専門知識と課題探求能力を備え、創造性と主体性を持って地域社会や国際社会における様々な問題を解決することができるよう、研究開発に従事する上での実践能力が身についている。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

生物資源学専攻の修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、生物資源に関わるより幅広い専門知識と課題探求能力を備えるための科目と、地域社会や国際社会における様々な問題を解決することができるようになるための、研究開発に従事する上での実践能力を身につけるための科目を配置する。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

■概要・特色

農学研究科は、時代の要請に応じて充実・強化の道を歩み、「生物生産学専攻」、「生物資源学専攻」及び「生物環境学専攻」の3専攻を構成し、技術者や研究者を中心に、多くの有益な人材を輩出してきました。

各専門分野におけるより高度な知識を修めるとともに、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事する上での実践的な能力を養うため、指導教員による個別指導を軸としたきめ細かなプログラムを展開しています。

■理念・目標

農学の持つ多面性と専門性に対応できる複眼的で総合的な判断力やバランス感覚を有する人材を育成するとともに、多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を有し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を有する高度な専門人材の育成を目指しています。

■求める学生像

各専門分野や学際領域の研究の発展・深化・さらには多様化・複雑化する社会の要請に対応するため、さらに高い専門的知識を得ようとする人材を求めています。

<生物資源学専攻>

- 生命現象の解明、バイオテクノロジーなどの新技術や応用に興味のある人
- 有用な生物資源の開発と改良、生物による環境浄化、食物の品質保持や健康機能性の解明やその応用に興味のある人
- 探求心を持ち、物事に自発的、積極的に取り組む人

生物環境学専攻の3つのポリシー

【修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

社会のニーズを考慮した専門性の高い技術と自己表現技術を修得するため、多様なフィールドでの実践的な教育、自身の計画、他分野との共同作業や討論会などを通じて、以下の能力が身につけている。

- (1) 問題解決のための調査や実験の計画から実行、データ解析、考察までを実行できる能力
- (2) 討論を通じて事象に対する理解度を深めると共に、的確に自己を表現する能力
- (3) 身につけた研究プロセス能力を今後携わる様々な問題解決のために適用させ、即戦力として社会に貢献することができる能力

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

生物環境学専攻の修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、研究や専門知識によって、社会のニーズを考慮した専門性の高い技術と自己表現技術を修得できるよう、多様なフィールドでの実践的な教育を行うと共に、各種能力を身につけるための科目を配置する。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

■概要・特色

農学研究科は、時代の要請に応じて充実・強化の道を歩み、「生物生産学専攻」、「生物資源学専攻」及び「生物環境学専攻」の3専攻を構成し、技術者や研究者を中心に、多くの有益な人材を輩出してきました。

各専門分野におけるより高度な知識を修めるとともに、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事する上での実践的な能力を養うため、指導教員による個別指導を軸としたきめ細かなプログラムを展開しています。

■理念・目標

農学の持つ多面性と専門性に対応できる複眼的で総合的な判断力やバランス感覚を有する人材を育成するとともに、多様化・複雑化した社会の要請に対応できる高度な専門的知識と技術を有し、研究、調査、開発といった創造的な事業に従事するための実践的な能力を有する高度な専門人材の育成を目指しています。

■求める学生像

各専門分野や学際領域の研究の発展・深化・さらには多様化・複雑化する社会の要請に対応するため、さらに高い専門的知識を得ようとする人材を求めています。

<生物環境学専攻>

- 問題解決のために自発的な行動を実践してみたい人
- 討論を通じて自己表現を実践してみたい人
- 身につけた問題解決プロセスを社会に還元したいと考えている人